学校番号	２０８

平成３１　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	音楽Ⅲ　（教育出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽Ⅰ・Ⅱで習得した音楽的能力をさらに伸ばし、より高度なアンサンブルを目指します。
・学習の到達度は、授業で配布する練習ノートや実技テストで評価します。
・音楽Ⅲでは、選択者全員で１年間に取り組んだ曲（器楽・合唱）を学年末に「卒業コンサート」として校内で発表し、３年間の集大成を披露します。
・高校の音楽の授業が、みなさんが生涯ずっと音楽を愛好し続けていくきっかけになればと思います。

２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習に取り組む。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱・器楽・創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽を作るかについて表現意図を持つ。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付け、創造的に表そうと取り組む。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴く。
評価方法	観察 練習ノート	観察 練習ノート	実技テスト テストの記録（自分の演奏について・友達の演奏についての感想文）	観察 鑑賞シート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	豊かな声を出し、表現力をたかめよう！～	【歌唱】 校歌1～3番 卒業写真 ふるさと 外国歌曲「カロ　ミオ　ベン」	○	○	○	○	a:正しい姿勢でのびやかに発声し、イメージを持って表現力豊かに歌うことに主体的に取り組もうとしているか。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す曲想や特質を感受しながら、イタリア語の歌詞の内容・発音と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもって取り組ませる。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けたか。 d:各課題曲の音楽の諸要素を理解した上で歌唱表現できたか。	観察 練習ノート 実技テストの記録
	器楽アンサンブルのウォーミングアップ	【器楽合奏】 カントリーロード(器楽合奏) （2SR+2G)	○	○	○		a:ギターの音色や基礎的な奏法に関心を持ち、それらを活かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしているか。 b:音色やリズム及びメロディー・コード・ベースの役割など音楽を構成している要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や曲想を感受し、どのように演奏するか表現意図をもって取り組もうとしているか。 c:ギターの音色や奏法の要点を活かした技能を身に付け、グループのメンバーと協力し、創造的に合奏しようとしているか。	観察 練習ノート 実技テスト(発表会形式) 実技テストの記録 演奏の聴取

1学期	鑑賞～卒業コンサートの候補曲の原曲を味わおう～	【鑑賞】 WINDNG ROAD アイネクライネ	○		○	○	a:合唱曲及びバンド演奏の音色や旋律・リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心を持ち、主体的に鑑賞しようとしているか。 c:歌い方や演奏法を鑑賞することによって、自分が演奏する際の参考にし、イメージをもって演奏するための技能を磨くことに役立てているか。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す特質や曲想などを感受しながら、音楽に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴いているか。	観察 鑑賞ノート
2学期	ハーモニーを味わおう	【歌唱】 WINDING ROAD （混声３部合唱）	○	○	○	○	a:曲想と歌詞の内容に関心を持ち、合唱する学習に主体的に取り組もうとしているか。 b:旋律・ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や曲想を感受し、どのように歌うか表現意図をもって取り組んでいるか。 c:曲想を歌詞の内容と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技法（発声・言葉の発音・呼吸法・姿勢や身体の使い方）を身に付け、パートのメンバーと協力し合い、創造的に取り組んでいるか。 d:３部合唱の各パートの役割を理解した上で歌唱表現できたか。	観察 練習ノート 実技テスト （個別に） テストの記録 演奏の聴取

2学期	ギターアンサンブルに挑戦！	【器楽】 アイネクライネ(器楽合奏) （2S＋2G）	○	○	○	○	a:ギターの音色や基礎的な奏法に関心を持ち、それらを活かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしているか。 b:音色やリズム・ハーモニーなど音楽を構成している要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や曲想を感受し、どのように演奏するか表現意図をもって取り組もうとしているか。 c:ギターの音色や奏法の要点を活かした技能を身に付け、創造的に奏しようとしているか。メロディー（上下）、コード、ベースの４パートで合奏し、グループのメンバーで協力して完成させようとしているか。 d:課題曲の音楽の諸要素、各パートの役割を理解した上で、演奏できたか。	観察 実技テスト （発表会形式） 実技テストの記録 演奏の聴取
3学期	アカペラを楽しもう！	【歌唱】 あら野の果てに(混声3)	○	○	○		a:アカペラのハーモニーの美しさに関心を持ち、それらを活かした演奏に主体的に取り組もうとしているか。 b:旋律・ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や曲想を感受し、どのように歌うか表現意図をもって取り組んでいるか。 c:曲想を歌詞の内容と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技法（発声・言葉の発音・呼吸法・姿勢や身体の使い方）を身に付け、パートのメンバーと協力し合い、創造的に取り組んでいるか。	観察

	みんなの力で卒業コンサートを開催しよう！	【器楽・歌唱】 アイネクライネ(器楽合奏) WINDIG ROAD《混声3》	○	○	○	○	a：１年間取り組んだ曲を発表会形式で演奏する学習に主体的に取り組もうとしているか。 b：音色やリズムなど音楽を構成している要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や曲想を感受し、どのように演奏するか表現意図をもって取り組む。 c：３年間に習得してきた奏法・技能を活かし、創造的に演奏しようとしているか。 選択者全員で仕上げようと積極的に取り組んだか。 d：２曲の課題曲について各曲の音楽の要素、構成を理解した上で演奏できたか。	観察 練習ノート 実技テスト (発表会形式) 実技テストの記録

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
　　c：技能　　d：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。